

水化学部会セッション「福島第一原子力発電所廃止措置の現状と今後の取り組み」

(1) 汚染水対策の現状

(1) The situation of contaminated water measures

白木 洋也¹¹東京電力ホールディングス 福島第一廃炉推進カンパニー**福島第一原子力発電所の汚染水対策の進捗状況について**

福島第一原子力発電所の廃炉・汚染水対策のうち汚染水対策については、3つの基本方針を策定し、各々の対策（作業項目）を進めてきている。

以下に「基本方針」と「作業項目」に示す。

1. 汚染源を取り除く

- ①多核種除去装置等による汚染水浄化
- ②トレンチ内の汚染水除去

2. 汚染源に水を近づけない

- ③地下水バイパスによる地下水汲み上げ
- ④建屋近傍の井戸での地下水くみ上げ
- ⑤凍土方式の陸側遮水壁の設置
- ⑥雨水の土壌浸透を抑える敷地舗装

3. 汚染水を漏らさない

- ⑦水ガラスによる地盤改良
- ⑧海側遮水壁の設置
- ⑨タンクの増設（溶接型へのリプレイス等）

これら、作業項目の多くは作業が完了したり、運用を開始したりしており、状況について説明する。

また、汚染水対策に関連して、陸上及び海洋で行っているモニタリング結果についても説明する。

*Hiroya Shiraki¹

¹Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. Fukushima Daiichi Decontamination and Decommissioning Engineering Company